株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会の基準日	3月31日
剰余金の配当の基準日	期末配当　3月31日 中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168－0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	電話　0120－782－031（フリーダイヤル） 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 なお、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。 ホームページ http://www.yaginet.co.jp/ir/denshikoukoku.html

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

【未払配当金の支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 ヤギ

〒540-8660　大阪市中央区久太郎町二丁目2番8号
http://www.yaginet.co.jp/

2012

第100期

年次報告書

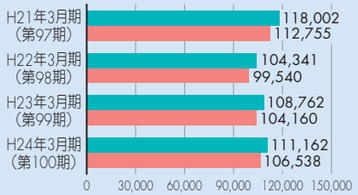
平成23年4月1日～平成24年3月31日

YAGI

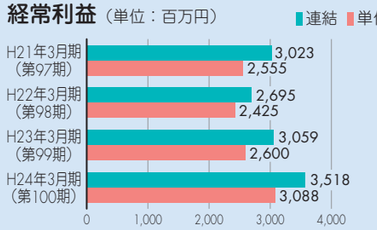
証券コード 7460

財務ハイライト

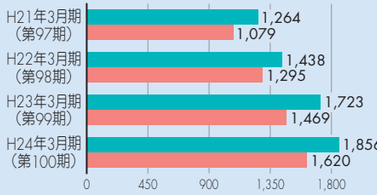
売上高（単位：百万円）



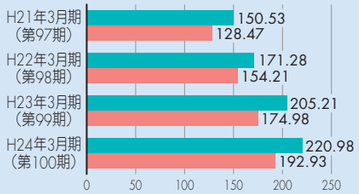
経常利益（単位：百万円）



当期純利益（単位：百万円）



1株当たり当期純利益（単位：円）



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、第100期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の事業年度を終了いたしましたので、ここに経営成績とともに事業概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞から持ち直しの兆しを見せました。しかしながら、電力供給の制約、原子力災害問題に加え、欧州の政府債務危機などを背景とした世界的な景気の下振れリスク懸念や歴史的な円高、タイの洪水の影響など、厳しい経営環境が続きました。

繊維業界におきましても、個人消費が依然として力強さを欠くなか、店頭商品の低価格化に加え一層細分化する消費動向への対応が求められるなど厳しい状況で推移しました。また、産業空洞化がより深刻になり、国内取引だけでは収益の確保がますます困難となってきております。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画「NEW YAGI 120」の初年度にあたり、「海外市場の開拓」「川下志向」「機能強化」「人材育成と社内インフラの整備」といった重点施策を進め、高付加価値商品の開発、優良取引先との取り組み強化に注力してまいりました。また、生産体制につきましてもチャイナプラスワンの開発や縫製工場の建設・出資などさらなる強化を進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は111,162百万円（前期比2.2%増）、営業利益は3,734百万円（前期比9.9%増）、経常利益は3,518百万円（前期比15.0%増）となりました。特別損失として関係会社出資金評価損248百万円を計上し、当期純利益は1,856百万円（前期比7.7%増）となりました。

期末配当につきましては、剰余金配分の基本方針に沿い、株主の皆様への利益還元と当期の業績ならびに今後の事業展開を勘案し、1株当たり45円とさせていただきました。

また、業務の適正を確保するための体制につきましては、内部統制システム構築の基本方針に基づき、引き続き業務の適正性を確保していくとともに、法令遵守、社会的責任を重視する体制のさらなる整備を進めてまいります。

今後におきましても、当社が1893年創業以来築き上げてきた、信用と実績をさらに高めていくために、経営の効率性向上を目指し、いかなる環境の下でも適正な利潤を上げられるようなビジネスモデルを構築してまいる所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成24年6月

代表取締役社長

八木秀夫

中期経営計画（平成24年 3 月期～平成26年 3 月期）

当社は、平成23年 4 月より中期経営計画「NEW YAGI 120」を進行させております。

◆基本方針

経営理念に基づき活動し、優良取引先との取り組み深耕と新規顧客開拓を進めていきます。

マーケットの変化・商材の調達拠点の大きな変動を的確に捉え、当社グループの機能強化に徹底して取り組んでいきます。これらにより当社グループの存在価値を高め、収益の向上と将来の収益の源泉となる事業基盤の構築を進め、企業価値の増大を目指します。

【より消費者に近い販売先および消費者直結の販路を開拓する】
（1）B to C 取引（企業と消費者との取引）の構築
（2）高付加価値商品の開発
（3）自社ブランドの構築
（ブランドビジネスへの挑戦）

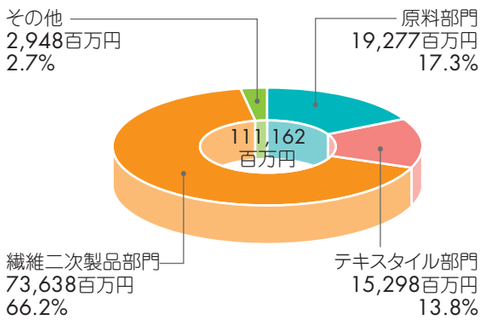
【海外マーケットへの販売シフトを実行する】
（1）海外テキスタイルメーカーとの取り組み強化
（2）中国・欧米等、海外市場の開拓
（3）海外グループ会社の業容拡大

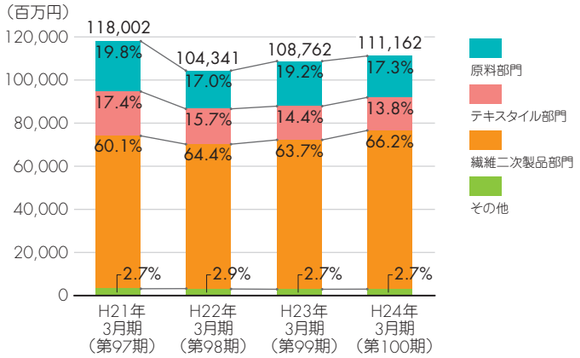
【人材育成・組織の活性化および活用、社内各部門・分野での協業による拡販、持続可能な開発体制の構築】
（1）人材育成、組織・従業員の活性化および活用
（2）変化への対応力を強化するための助成システムを整備・実施
①事業開発への取り組み推進と事業投資の実施
②社内横断的プロジェクトチームの結成および活動を助成・評価する体制の整備・実施
（3）優良パートナーの確保を積極的に推進

【ヤギグループの存在意義をアピールできるものを重視する、優良取引先との取り組み深耕を図り業界シェアの拡大を図る】
（1）オリジナル原料・独自性の高い商品の開発
（素材に対する世界規模の情報収集と国内加工場との連携によるオリジナル素材・製品の創出）
（2）企画提案力の強化
（二次製品およびテキスタイル素材のODM化）
（3）生産体制の構築
①チャイナプラスワン
（アセアンおよび中国奥地等）の開発
②縫製工場の建設・出資による生産拠点の確保・運営
（4）資材用途の開発・販売
（5）海外グループ会社とのコラボレーションの拡充

当社グループの部門別の概況

部門別売上高構成比　平成24年3月期（第100期）



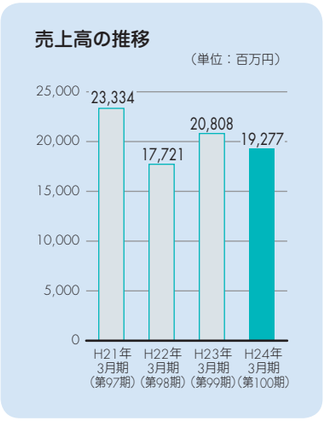


原料部門

原料部門では、天然繊維分野で綿花相場が急落、綿糸価格も下落し、旺盛であった新興国市場は調整局面に入り、また国内産地も依然として沈滞したままの状況で商況は低調に推移しました。合成繊維分野でも合繊メーカーによる値上げ実施と、東日本大震災の影響に加え、タイの洪水の影響による生産調整で需要期になっても稼働率は上昇せず厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは優良取引先との取り組み強化により適正価格・適正在庫での対応を進めてまいりました。また、高機能糸など高付加価値商品の拡販に注力するとともに、生産集約化により加工効率を高めロスの削減に努めてまいりました。

この結果、原料部門は売上高19,277百万円（前期比7.4%減）となりました。

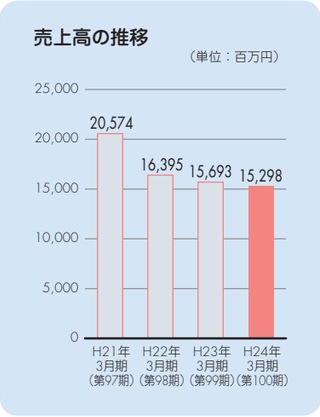


テキスタイル部門

テキスタイル部門では、高騰が続いていた従来までの綿糸価格と、原油高の影響により加工コストが上昇し価格面で苦戦を強いられました。また、本格的には回復しない個人消費や天候不順により需要期も低調で、とくにニット素材は苦戦を強いられました。

このような状況の下、当社グループは、機能素材の開発に努めるなど企画提案力を発揮し拡販を推し進めてまいりました。また中心的な販売戦略である「テキスタイル・プロジェクト」は年度後半には厳しい状況で推移しましたが、効率化を図るとともに商品差別化に注力してまいりました。

この結果、テキスタイル部門は売上高15,298百万円（前期比2.5%減）となりました。



繊維二次製品部門

繊維二次製品部門では、東日本大震災の影響により生産・販売・消費ともに混乱しましたが、節電対策としてのクールビズ関連の商品が好調に推移するなど、想定以上に早く回復基調となりました。しかしながら、力強さを欠く市場では低価格志向からの脱却が難しく、天候不順もあり商況は全般的に低調に終わりました。また、引き続き取引先の短納期・低価格の要望が強く採算面でも苦戦を強いられました。

このような状況の下、当社グループは、高付加価値商品の開発と川下志向を進展させ利益率の向上に努めてまいりました。また、ODM（企画段階から請け負い、製造、供給する）生産の強化を図り、優良取引先との取り組み深耕に注力してまいりました。生産体制の強化としては、東南アジアをはじめとしたチャイナプラスワンの開発や縫製工場の建設・出資などを進めてまいりました。

この結果、繊維二次製品部門は売上高73,638百万円（前期比6.3%増）となりました。

連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	平成24年3月期（平成24年3月31日現在）	平成23年3月期（平成23年3月31日現在）
（資産の部）	51,470,283	50,318,053
流動資産	40,981,313	40,573,948
現金及び預金	3,223,866	3,870,882
受取手形及び売掛金	30,132,771	29,183,219
有価証券	73,349	93,285
たな卸資産	6,368,566	6,436,902
繰延税金資産	630,587	628,428
その他	683,250	578,007
貸倒引当金	△ 131,079	△ 216,776
固定資産	10,488,970	9,744,105
有形固定資産	4,171,578	4,054,980
建物及び構築物	2,827,913	2,808,828
土地	992,499	991,671
その他	351,165	254,481
無形固定資産	25,414	54,054
電話加入権	1,597	1,597
ソフトウェア	22,701	51,186
その他	1,115	1,269
投資その他の資産	6,291,977	5,635,070
投資有価証券	4,493,768	4,028,240
繰延税金資産	28,450	30,923
前払年金費用	520,371	477,494
その他	1,549,610	1,379,189
貸倒引当金	△ 300,222	△ 280,777
資産合計	51,470,283	50,318,053

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

科目	平成24年3月期（平成24年3月31日現在）	平成23年3月期（平成23年3月31日現在）
（負債の部）	27,231,491	27,702,162
流動負債	24,458,520	25,066,297
支払手形及び買掛金	14,078,171	14,405,828
短期借入金	4,647,042	6,116,462
未払金	3,915,013	2,833,378
未払法人税等	797,829	823,879
賞与引当金	577,388	552,155
役員賞与引当金	105,000	92,000
返品調整引当金	134,639	88,346
その他	203,435	154,246
固定負債	2,772,970	2,635,865
繰延税金負債	341,310	274,560
退職給付引当金	688,907	631,309
役員退職慰労引当金	56,590	58,783
債務保証損失引当金	154,230	154,230
その他	1,531,931	1,516,981
（純資産の部）	24,238,792	22,615,891
株主資本	23,548,732	22,070,806
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	805,188	805,188
利益剰余金	23,284,249	21,806,113
自己株式	△ 1,628,705	△ 1,628,495
その他の包括利益累計額	685,050	540,338
その他有価証券評価差額金	655,343	498,886
繰延ヘッジ損益	101,876	106,563
為替換算調整勘定	△ 72,169	△ 65,111
少数株主持分	5,009	4,745
負債・純資産合計	51,470,283	50,318,053

連結損益計算書

（単位：千円）

科目	平成24年3月期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）	平成23年3月期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）
売上高	111,162,782	108,762,910
売上原価	95,854,730	94,392,299
売上総利益	15,308,051	14,370,610
販売費及び一般管理費	11,573,310	10,972,755
営業利益	3,734,741	3,397,855
営業外収益	247,406	181,396
受取利息及び配当金	150,747	133,793
その他	96,659	47,603
営業外費用	464,061	519,674
支払利息	45,361	40,055
その他	418,700	479,619
経常利益	3,518,087	3,059,577
特別損失	248,682	34,408
投資有価証券評価損	—	34,408
関係会社出資金評価損	248,682	—
税金等調整前当期純利益	3,269,405	3,025,169
法人税、住民税及び事業税	1,356,326	1,171,151
法人税等調整額	56,684	130,027
少数株主損益調整前当期純利益	1,856,394	1,723,990
少数株主利益	283	297
当期純利益	1,856,111	1,723,693

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数株主持分
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
平成23年4月1日　期首残高	1,088,000	805,188	21,806,113	△ 1,628,495	22,070,806	498,886	106,563	△ 65,111	540,338	4,745
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 377,975		△ 377,975					
当期純利益			1,856,111		1,856,111					
自己株式の取得				△ 209	△ 209					
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						156,456	△ 4,686	△ 7,057	144,711	263
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,478,135	△ 209	1,477,926	156,456	△ 4,686	△ 7,057	144,711	263
平成24年3月31日　期末残高	1,088,000	805,188	23,284,249	△ 1,628,705	23,548,732	655,343	101,876	△ 72,169	685,050	5,009

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

（単位：千円）

科目	平成24年3月期（平成24年3月31日現在）	平成23年3月期（平成23年3月31日現在）
（資産の部）	45,526,256	44,329,639
流動資産	36,718,361	36,021,369
固定資産	8,807,894	8,308,269
有形固定資産	2,344,545	2,378,047
無形固定資産	20,611	48,264
投資その他の資産	6,442,737	5,881,957
資産合計	45,526,256	44,329,639
（負債の部）	26,004,086	26,191,444
流動負債	23,541,170	23,904,809
固定負債	2,462,916	2,286,635
（純資産の部）	19,522,169	18,138,194
株主資本	18,795,208	17,552,910
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	805,188	805,188
利益剰余金	18,530,724	17,288,216
自己株式	△ 1,628,705	△ 1,628,495
評価・換算差額等	726,961	585,284
その他有価証券評価差額金	625,084	478,720
繰延ヘッジ損益	101,876	106,563
負債・純資産合計	45,526,256	44,329,639

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

（単位：千円）

科目	平成24年3月期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）	平成23年3月期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）
売上高	106,538,539	104,160,806
売上原価	92,173,304	90,763,163
売上総利益	14,365,235	13,397,643
販売費及び一般管理費	11,049,196	10,439,245
営業利益	3,316,039	2,958,398
営業外収益	229,124	164,359
受取利息及び配当金	164,825	146,712
その他	64,298	17,646
営業外費用	456,716	521,806
支払利息	43,781	39,025
その他	412,934	482,781
経常利益	3,088,446	2,600,951
特別損失	248,682	34,408
投資有価証券評価損	—	34,408
関係会社出資金評価損	248,682	—
税引前当期純利益	2,839,764	2,566,543
法人税、住民税及び事業税	1,160,781	988,991
法人税等調整額	58,500	107,803
当期純利益	1,620,483	1,469,748

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本										評価・換算差額等	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金						自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金								
				配当準備積立金	土地圧縮積立金	建物圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
平成23年4月1日　期首残高	1,088,000	805,188	272,000	520,000	13,656	88,526	12,900,000	3,494,034	△ 1,628,495	17,552,910	478,720	106,563
当期の変動額												
剰余金の配当								△ 377,975		△ 377,975		
土地圧縮積立金の積立て					1,157			△ 1,157				
建物圧縮積立金の積立て						7,145		△ 7,145				
建物圧縮積立金の取崩し						△ 4,209		4,209				
別途積立金の積立て							650,000	△ 650,000				
当期純利益								1,620,483		1,620,483		
自己株式の取得									△ 209	△ 209		
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）											146,363	△ 4,686
当期の変動額合計	–	–	–	–	1,157	2,935	650,000	588,414	△ 209	1,242,298	146,363	△ 4,686
平成24年3月31日　期末残高	1,088,000	805,188	272,000	520,000	14,813	91,462	13,550,000	4,082,448	△ 1,628,705	18,795,208	625,084	101,876

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

米 LosAngeles 人気ブランド“JUNK FOOD”の独占輸入販売権を取得いたしました。

平成24年3月、米LosAngelesに拠点を置くカットソーメーカー、ジャンクフードクロージングとの間で“JUNK FOOD”の日本における独占輸入販売権を取得いたしました。
セレクトショップおよび全国百貨店を中心に、ポップカルチャーやレトロ感覚の柄のTシャツやトレーナー等の販売を開始いたしました。JUNK FOODは1998年にデザイナーのナタリー・グロフとブレイン・ハルボーソンが設立しハリウッドセレブにも人気が高いブランドです。

奥真（上海）商貿有限公司を設立いたしました。

平成23年4月、上海市に取引先との共同出資で合弁会社、奥真（上海）商貿有限公司を設立いたしました。成長著しい中国の主要都市の百貨店・モール等に、婦人衣料小売店を出店し、内販ビジネスを拡大してまいります。

CUBE SUGAR 上海久光百貨店

日中合弁会社「梦宝（上海）服飾有限公司」を設立いたしました。

平成23年12月、中国企業との合弁で梦宝（上海）服飾有限公司を設立いたしました。拡大する中国のベビー・子供服市場を狙い、日本のブランド商品を中国国内百貨店、ショッピングセンター等にて販売し内販ビジネスを推進してまいります。

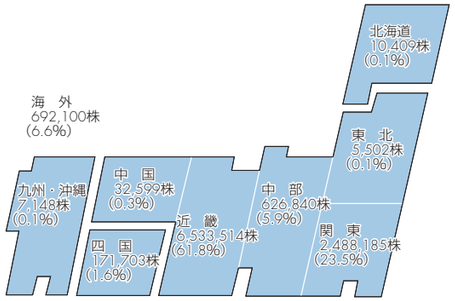
株式の状況（平成24年3月31日現在）

■ 発行可能株式総数　45,568,000株

■ 発行済株式の総数　10,568,000株

■ 株主数　1,018名

■ 地域別分布状況

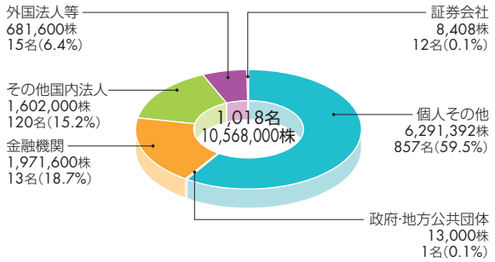


■ 大株主（上位10名）

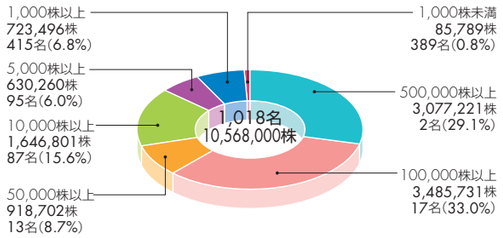
株主名	持株数	持株比率
ヤギ共栄会	908千株	10.82%
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	454	5.41
株式会社みずほ銀行	414	4.93
株式会社三井住友銀行	380	4.52
株式会社三菱東京UFJ銀行	305	3.63
ヤギ従業員持株会	303	3.62
第一生命保険株式会社	250	2.98
クロスプラス株式会社	214	2.55
株式会社千趣会	155	1.85
東洋紡績株式会社	142	1.70

（注）持株比率は自己株式（2,168,721株）を控除して計算しております。

■ 所有者別分布状況



■ 所有株数別分布状況



会社の概要（平成24年6月28日現在）

社　　名　株式会社　ヤ　ギ
英文社名　YAGI & CO.,LTD.
創　　業　明治26年10月16日
設　　立　大正７年４月28日
資 本 金　1,088,000,000円
主要な事業内容　綿化繊糸、合繊糸、綿化繊織物、合繊織物、ニット生地および衣料品等の各種繊維二次製品の国内販売ならびに輸出入
主要な事業所　（国　内）本　　店　大阪市中央区久太郎町二丁目２番８号
支　　店　東京（東京都中央区）、福井（福井市）
出 張 所　名古屋（名古屋市）
営 業 所　和歌山（和歌山市）
（海　外）駐在員事務所　上海（中国）、広州（中国）、バンコク（タイ）ホーチミン（ベトナム）
代 理 店　ミラノ（イタリア）イスタンブール（トルコ）

役　　員

代表取締役社長　八木秀夫
代表取締役専務取締役　朝野幸博
常務取締役　中根　巖
常務取締役　備酒　聡
取締役　藤邉　直
監査役（常勤）　相倉俊彦
監査役　髙田喜代隆
監査役　國分友信

（注）監査役髙田喜代隆氏および國分友信氏は、社外監査役であります。

当社グループ会社の状況

	会社名	所在地	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
連結子会社	株式会社八木ビル	大阪市中央区	100百万円	100%	不動産賃貸業
	日本パフ株式会社	大阪府寝屋川市	50百万円	100%	化粧用パフおよび外衣製造
	株式会社ヴィオレッタ	大阪市城東区	95百万円	99.75%	編レース製造
	YAGI & CO.,（H.K.）LTD.	香港	11百万香港ドル	100%	繊維製品およびその原料の輸出入販売
	株式会社マルス	大阪市中央区	60百万円	100%	不動産賃貸業

	会社名	所在地	主要な事業内容
非連結子会社	株式会社ソレイユ	石川県加賀市	編レース製造
	株式会社TILA MARCH JAPON	東京都港区	バッグ・シューズの小売
	株式会社ジョイテックス	東京都渋谷区	ニット生地の販売
	日帕化粧用具（嘉善）有限公司	中国浙江省嘉善県	化粧用パフの製造
	譜洛革時（上海）貿易有限公司	中国上海市	繊維製品の販売
	八木貿易（深圳）有限公司	中国広東省深圳市	原料・テキスタイルの販売
	ピーティ サンダン マジュ レスタリ	インドネシア・ジャカルタ	繊維製品の販売
	保定八木化纖有限公司	中国河北省保定市	複合加工糸の製造・販売
	ヤギ バングラデシュ ガーメンツ リミテッド	バングラデシュ・ダッカ	カジュアルウェアの製造
	モンド ヤギ ラオ カンパニーリミテッド	ラオス・ヴィエンチャン	スーツの製造

	会社名	所在地	主要な事業内容
関連会社	山東華発絲綢服装有限公司	中国山東省昌邑市	婦人服等の製造
	濰坊魯発服装有限公司	中国山東省昌邑市	婦人服等の製造
	江西四季社服飾有限公司	中国江西省崇仁県	婦人服等の製造
	ケービー ヤギ ラオ カンパニー リミテッド	ラオス・ヴィエンチャン	スーツの製造
	奥真（上海）商貿有限公司	中国上海市	婦人服の中国内販
	芽宝（上海）服飾有限公司	中国上海市	子供服の中国内販

（注）上記の他に、非連結子会社である順平県八順塑料回収有限公司（清算中）があります。